

令和5年度静岡県地球温暖化防止活動知事褒賞について (募集要項)

静岡県では、地球温暖化対策推進の一環として、毎年、静岡県地球温暖化防止条例に基づき、地球温暖化防止に顕著な功績のあった個人又は団体に対し、その功績をたたえ、知事が表彰を行っています。

令和5年度の地球温暖化防止活動知事褒賞の募集を行いますのでお知らせします。

1 表彰対象

- ・下記の各部門のいずれかで顕著な功績があった個人、事業者、団体及び学校等を表彰対象とします。
- ・なお、全ての部門・部において、**静岡県内で活動するもの**を対象とします。
- ・同様の功績により、過去に知事褒賞以上の表彰を受けているもの（国・県が行う表彰であって、大臣表彰・知事表彰等を受賞したもの）は対象としません。
- ・過去に応募した活動を再度応募することも可能です。その際は、内容を最新の情報に更新してください。

【部門】

| 部門 | 部 | 対象者の説明 | 基準 |
|--------------------|---------|---|---|
| 削減対策部門 温室効果ガス排出 | 大企業等の部 | 下記※の基準を両方とも超える者（以下、「大企業等」という。） | <ul style="list-style-type: none"> ・温室効果ガスの排出を低減する技術の開発やその製品化、省エネのための新たな環境マネジメントシステムの構築等に関する功績 ・温室効果ガスの排出を低減する技術や製品等の先導的導入及びその普及啓発等に関する功績 |
| | 中小企業等の部 | 大企業等を除く事業者（中小企業、個人事業主のほか、下記※の基準以下の事業協同組合等を含む） | |
| 啓発部門 地球温暖化防止普及・ | 学校等の部 | 幼稚園、小学校、中学校、高等学校、中等教育学校、特別支援学校、大学、高等専門学校、保育所、認定こども園 | <ul style="list-style-type: none"> ・地球温暖化防止に関する教育・実践活動や普及・啓発等に関する功績 |
| | 個人・団体の部 | 個人及び団体 | <ul style="list-style-type: none"> ・地球温暖化防止に資するライフスタイルの実践及び地球温暖化を防止する活動の実践等に関する功績 ・地球温暖化防止について、学校や地域住民に対する教育・実践活動や普及・啓発等に関する功績 |

※ 大企業等の基準

| 区分 | 主たる業種 | 資本金の額又は出資金の額 | 常時使用する従業員数 |
|----|----------------|--------------|------------|
| 会社 | 製造業、建設業、運輸業その他 | 3億円 | 300人 |
| | 卸売業 | 1億円 | 100人 |
| | サービス業 | 5千万円 | 100人 |
| | 小売業 | 5千万円 | 50人 |
| | 会社以外 | — | 300人 |

2 応募方法

- ・自薦・他薦を問いませんが、他薦の場合は市町（地球温暖化対策担当課）、又は別紙の静岡県地球温暖化防止県民会議の構成団体による推薦となります。
- ・応募は、様式第1号または様式第2号に必要事項を記入し、補足資料と併せて**令和5年10月27日（金）まで（必着）に電子メールで送信して下さい。**

※メールの題は「【氏名または団体名】令和5年度知事褒賞応募」としてください。

※応募書類をメール送信した場合は必ず環境政策課あてに電話で連絡してください。

※電子メールでの送信ができない場合は郵送でも可とします。

<提出先> 静岡県くらし・環境部環境局 環境政策課 地球環境班
〒420-8601 静岡市葵区追手町9-6
TEL：054-221-3781 FAX：054-221-2940
E-mail：kankyouseisaku@pref.shizuoka.lg.jp

なお、応募用紙は、静岡県ホームページからダウンロードできます。

(<https://www.pref.shizuoka.jp/kurashikankyo/kankyo/ondanka/1016075.html>)

3 受賞者選考方法

選考委員会による審査を経て、静岡県知事が決定します。

4 今後のスケジュール

- ・募集の締切り …令和5年10月27日（金）（必着）
- ・受賞者の決定・公表 …令和6年1月中～下旬
- ・表彰式 …令和6年2月2日（金）

5 応募に際しての留意事項

- (1) 取組内容が自らの施設の排出削減対策等に該当する場合は、様式第1号（温室効果ガス排出削減対策部門）により、取組内容が地球温暖化防止の普及啓発等に該当する場合は、様式第2号（地球温暖化防止普及・啓発部門）により、記載してください。
- (2) 応募内容の活動に複数の団体関係する場合は、「活動主体の概要」に代表となるグループを記載するか連名で記載してください。
- (3) 様式に併せて、活動の様子や内容の分かる補足資料をデータで添付願います。

6 その他

- ・応募者には、選考結果を環境政策課地球環境班担当者から連絡します。なお、審査内容の詳細、審査結果等に対する異議申し立てについては一切受付しません。
- ・応募書類は一切返却しませんので御了承願います。
- ・受賞者は、気候変動アクション環境大臣表彰の候補として推薦します。
- ・応募用紙に記載された個人情報については、静岡県個人情報保護条例に基づき地球温暖化防止活動知事褒賞に関する事務連絡及び審査以外には用いません。（受賞者については、気候変動アクション環境大臣表彰等の情報提供に使用します。）

<静岡県地球温暖化防止県民会議構成団体一覧>

| 団体名 |
|-------------------------|
| <県民・事業者団体等（27）> |
| エネルギー管理指定工場連絡会静岡地区会 |
| 一般社団法人静岡県LPガス協会 |
| 静岡県ガス協会 |
| 一般社団法人静岡県環境資源協会 |
| 静岡県漁業協同組合連合会 |
| 一般社団法人静岡県経営者協会 |
| 公益社団法人静岡県建築士会 |
| 公益財団法人静岡県産業振興財団 |
| 公益社団法人静岡県産業廃棄物協会 |
| 公益社団法人静岡県私学協会 |
| 静岡県森林組合連合会 |
| 一般社団法人静岡県商工会議所連合会 |
| 静岡県商工会連合会 |
| 静岡県消費者団体連盟 |
| 静岡県生活衛生同業組合連合会 |
| 静岡県石油商業組合 |
| 一般社団法人静岡県地域女性団体連絡協議会 |
| 静岡県中小企業団体中央会 |
| 静岡県電機商業組合 |
| 一般社団法人静岡県トラック協会 |
| 静岡県農業協同組合中央会 |
| 一般社団法人静岡県バス協会 |
| 一般社団法人静岡県フロン回収事業協会 |
| 一般社団法人日本自動車販売協会連合会静岡県支部 |
| 公益財団法人浜松地域イノベーション推進機構 |
| 中部電力株式会社静岡支店 |
| 東京電力パワーグリッド株式会社静岡総支社 |
| <行政機関・団体（7）> |
| 静岡県 |
| 静岡県教育委員会 |
| 静岡県地球温暖化防止活動推進センター |
| 静岡県市長会 |
| 静岡県町村会 |
| 静岡市 |
| 浜松市 |

<参考>過去5年の受賞活動 *受賞者敬称略

令和4年度受賞者

| 受賞者 | 事例概要 |
|--------------|---|
| THKリズム株式会社 | 全社一丸となり使用電力の削減を進めるとともに、PPAモデルによる自家消費型太陽光発電システム導入によりコストをかけずにCO ₂ を削減。グループ全体への展開も検討 |
| 日研フード株式会社 | 長期的な計画でコージェネレーションシステムを導入し、発電時の排熱を有効利用しCO ₂ 削減を実現。停電時の住民支援や工場見学の受け入れ等、設備整備の利益を地域に還元 |
| 静岡県立磐田農業高等学校 | 気候変動の影響を受けやすい絶滅危惧高山植物「タカネテンマ」の種子増殖プロジェクトで成果を上げているほか、地域社会に密着し果樹等を通じた地域貢献活動等を実践 |
| 常盤工業株式会社 | 自社社屋を、浜松の地域特性を生かして自然エネルギーを最大限に活用したZEB化建築物として自社設計・施工にて建設し、見学会（学生、企業、公官庁）を実施することで地域にも貢献 |

令和3年度受賞者

| 受賞者 | 事例概要 |
|----------------------|---|
| スズキ株式会社 相良工場 | 排水処理施設において、高効率散気装置を導入及び、排水処理に必要な制御方法を検証することで装置の運転時間を低減させ、電力使用量削減により温室効果ガス排出量を大幅に削減 |
| 池戸電気株式会社 | 環境マネジメントシステムを運用し、様々なタイプの太陽光発電システムを設置したソーラーパークの開設及び蓄電池による停電時の電源確保と平常時の電気量削減、LED照明、高効率エアコン等の導入で省エネを達成 |
| 学校法人中野学園 オイスカ高等学校 | 二酸化炭素吸収源となる海岸林や広葉樹の植栽を継続して実施。中田島砂丘や浜松篠原海岸の保全活動として、堆砂垣設置競争や清掃活動と音楽ライブを組み合わせたイベントを開催し、学生や地域住民が楽しんで継続しやすい活動を展開 |
| 須山建設株式会社 | 既製品で省エネ性能が高い製品や標準仕様の断熱材を多く用いた「普段着のZEB」を開発し、施主がZEBを採用しやすい状況を創出。完成したZEBを見学会やホームページで紹介し普及啓発活動を実施 |

令和2年度受賞者

| 受賞者 | 事例概要 |
|---------------------------|--|
| 株式会社リコー 沼津事業所 | 溶剤排ガス吸着式処理装置、高効率排水濃縮装置を導入し、エネルギー使用量の抑制及びCO ₂ 排出量の削減の取組 |
| 株式会社エクノスワタナベ | 燃費調査や社内報への掲載、エコカーへの切替え、社屋屋上屋根への散水装置設置、地域における環境教育の積極的な実施など環境に配慮した取組を複数実施 |
| 学校法人誠心学園 浜松開誠館中学校・高等学校 | 環境大臣とのオンライン会議、各国参加の閣僚級会議へのビデオメッセージでの発信など、生徒が主体的に行動を起こし、SNS等を通じて学校を挙げた情報発信を展開 |
| 北上えこくらぶ | 地域の花壇の管理、節電・ごみ減量の啓発など、身近な実践方法に着目した温暖化防止の普及啓発を展開 |

令和元年度受賞者

| 受賞者 | 事例概要 |
|-------------|---|
| ローム浜松株式会社 | 業界初となるクリーンルーム全エリアでの熱回収ヒートポンプチラーのほか、高効率ターボ冷凍機等を導入し、大幅な温室効果ガス削減を達成 |
| 山梨罐詰株式会社 | メタン発酵を通じて食品廃棄物をエネルギーに変換するシステムを県と共同で開発 |
| 三島市立徳倉小学校 | 10年以上の長期に渡り、多様な主体と連携し、教員と児童自身の実践による総合的な環境教育を推進 |
| 株式会社昭和自動車学校 | イベント主催による収益を全額活用し「太陽光発電で灯る街灯」を事業所周辺の通学路に12年間で12本設置。イベントには延べ約3万人参加 |

平成30年度受賞者

| 受賞者 | 事例概要 |
|-------------------------------|---|
| 株式会社日本平ホテル | ホテルの建替えに伴い、環境に配慮した設備設計を実施。省エネ性の高い設備を導入するとともに、企業や児童の見学を受け入れ普及啓発に貢献 |
| サンショウ株式会社 | 本社ビル建築に先進設備を導入し県内初のZEB(ネットゼロ・エネルギー・ビル)を実現。太陽光発電とあわせ、大幅な省エネを達成、ZEB普及に貢献 |
| 沼津工業高等専門学校と静岡県立工業高等学校の共同研究委員会 | 国内初の燃料電池に特化したエコラン大会を開催し、生徒の実践的な知識習得を通して、新エネ産業の担い手育成。子ども向けに燃料電池発電体験を実施するなど、燃料電池車の普及を推進 |
| 株式会社静鉄ストア | 地産地消商品販売や資源回収等、様々な環境事業を地域と連携実施。子ども向け環境教育冊子の製作等、幅広い世代・地域への普及啓発に貢献 |